

令和3年9月定例会 予算決算常任委員会 資料
 関連議案番号:議案第61号
 関連科目:歳出(06)-(01)-(01)
 所属課名:農業委員会事務局

太陽光発電設備に係る農地転用の件数・面積・発電量

	4条許可			5条許可			4条届出			5条届出			計		
	件数	面積(m ²)	発電量(kw)	件数	面積(m ²)	発電量(kw)	件数	面積(m ²)	発電量(kw)	件数	面積(m ²)	発電量(kw)	件数	面積(m ²)	発電量(kw)
平成24年度	1	815.00	46.90	1	991.00	48.00	1	152.00	6.40	0	0.00	0.00	3	1,958.00	101.30
平成25年度	10	5,960.00	386.96	4	3,386.00	183.60	2	1,669.00	80.20	2	1,798.00	119.30	18	12,813.00	770.06
平成26年度	17	8,341.76	483.20	19	16,425.00	1,931.20	1	752.00	49.90	1	571.00	24.40	38	26,089.76	2,488.70
平成27年度	10	5,536.36	394.78	14	27,447.36	2,729.08	0	0.00	0.00	5	3,530.00	213.00	29	36,513.72	3,336.86
平成28年度	5	1,599.29	451.78	13	17,002.12	1,379.38	1	870.00	49.50	15	9,273.00	609.82	34	28,744.41	2,490.48
平成29年度	3	2,056.56	101.70	18	42,203.00	5,757.68	0	0.00	0.00	11	7,947.00	491.50	32	52,206.56	6,350.88
平成30年度	6	3,210.47	242.40	28	42,284.47	3,247.40	0	0.00	0.00	16	12,119.00	683.30	50	57,613.94	4,173.10
平成31年度 令和元年度	4	1,731.17	157.00	21	21,254.07	1,390.00	1	995.00	44.00	1	743.00	49.50	27	24,723.24	1,640.50
令和2年度	3	1,311.34	121.00	22	28,230.00	1,977.90	0	0.00	0.00	1	875.00	40.50	26	30,416.34	2,139.40
令和3年度 (8月末まで)	2	742.47	94.90	5	17,536.47	1,128.20	0	0.00	0.00	0	0.00	0.00	7	18,278.94	1,223.10
平成24年度 以降の許可等 の累計	61	31,304.42	2,480.62	145	216,759.49	19,772.44	6	4,438.00	230.00	52	36,856.00	2,231.32	264	289,357.91	24,714.38

※ 一時転用を含む

※ 発電量については、事業区域の内、農地が一部の場合であっても全体の数値を表記

甲賀市 農業委員会だより

2020

vol.31
(特別号)
9.15

Agriculture
committee

令和3年9月議会定例会予算決算常任委員会資料
関連議案番号：議案第〇〇〇号
関連科目：(6)-(0)-(0)

農業委員会新体制スタート

～農業委員・農地利用最適化推進委員の紹介～

新しい農業委員会制度となって、はじめて農業委員・農地利用最適化推進委員が改選されました。

7月20日、岩永市長から19名の農業委員に任命書が交付され、臨時総会では、会長に北田耕平委員、副会長に西田くみ子委員を選出し、また45名の農地利用最適化推進委員の委嘱を決定し、新しい制度2期目の農業委員会がスタートしました。

農業委員会は、農地法に基づく許認可の適正執行により「農地を守る」こと、農地利用の最適化(遊休農地の発生防止・解消、担い手への農地集積・集約、新規就農・参入の促進)の推進により「農地を活かす」ことで、優良農地の保全と有効利用を目的に活動する行政委員会です。

私たち、農業委員・農地利用最適化推進委員は、令和5年7月19日までの3年間、地域農業を支える農家の皆さんの期待に応え、地域農業をリードしていきます。

副会長 <small>にしだ</small> 西田 くらみ子	会長 <small>きただ こうへい</small> 北田 耕平
	

農業委員

農地利用最適化推進委員

農業委員会は、農業委員と農地利用最適化推進委員が、それぞれの役割を担い、連携した活動をしています。

農業委員の業務

- 農地法その他の法令に基づく申請案件の審議および現地調査
- 農地転用許可、遊休農地解消の現地調査（役員パトロール、農業関係機関合同パトロール）
- 「農業委員会だより」発行、賃借料情報提供
- 農業者年金の加入促進

農地利用最適化推進委員の業務

- 担当区域内の農地法に基づく申請案件の現地調査・意見
- 担当区域内の農地利用（遊休農地や農地転用等）の現地調査（委員パトロール）
- 農地の出し手や受け手のアプローチによる担い手への集積・集約




農業委員・農地利用最適化推進委員が連携する業務




- 遊休農地の発生防止・解消（農地利用状況・意向調査・地域パトロール）
- 「農地利用最適化推進施策に関する意見書」の提出
- 「人・農地プラン」の策定などの地域の話し合いへの出席、農業者からの相談（権利移動・農地転用・あっせん等）や情報の提供
- 担い手の育成、法人化の支援、新規就農・参入の促進
- 違反転用の確認・指導

いま い ゆ り
今井 百合








中立法委員
信楽町長野 1154
☎ 82-0016


<small>さわ だ しん まく</small> 澤田 眞作  水口町植 202 ☎ 62-4975	<small>とく ち かず はる</small> 徳地 一春  水口町泉 170 ☎ 62-3738	<small>ばん しん や</small> 伴 慎也  水口町酒人 686 ☎ 62-6045	<small>いけ もと きよ かず</small> 池本 清和  水口町山 2856 ☎ 62-6540	<small>やま なか つね ひさ</small> 山 中 恒久  水口町八田 155-1 ☎ 62-4874	<small>はやし だ きよ みつ</small> 林田 清光  水口町下山 200 ☎ 62-4871
--	---	--	---	--	---

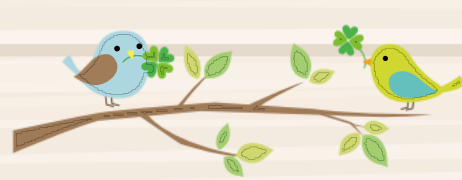
<small>きの せ いち ろう</small> 黄瀬 一郎  水口町杉中 323 ☎ 62-5205	<small>おか ぎき よし あき</small> 岡崎 良明  水口町三大寺 841 ☎ 62-5805	<small>う かい しゅう いち</small> 鵜飼 周一  水口町虫生野 664 ☎ 62-4567	<small>くら た たか し</small> 倉田 孝志  水口町北内貴 536 ☎ 62-3391	<small>まつ した とみ お</small> 松下 富男  信楽町牧 1423-5 ☎ 83-0536
---	--	--	--	--











<small>とみ かわ やす ひさ</small> 富川 育久  水口町梅ヶ丘 4-9 ☎ 62-2952	<small>たき い かず お</small> 瀧井 和雄  水口町中邸 5-11 ☎ 62-0528	<small>おく わら きよ かず</small> 奥村 清和  水口町和野 1401 ☎ 62-2579	<small>ふく の けん じ</small> 福野 憲二  水口町今郷 617 ☎ 62-5145	<small>やす い あきら</small> 保井 章  水口町巖峨 478 ☎ 60-1428
--	--	--	---	---

<p>ほん ま こう ぞう 本 間 幸 造</p>  <p>猪鼻・山中・笹路・山女原</p> <p>土山町山中 605 ☎ 68-0589</p>	<p>すぎ もと とし ぶみ 杉 本 敏 文</p>  <p>黒滝・黒川</p> <p>土山町黒滝 236 ☎ 68-0260</p>	<p>はやし ひろ み美 林 廣 美</p>  <p>土山町黒川 2021-2 ☎ 68-0593</p>	<p>おお や あきら 大 家 晃</p>  <p>鮎河(西野・横尾)</p> <p>土山町鮎河 1591 ☎ 69-0138</p>	<p>たに がわ えい さく 谷 川 栄 作</p>  <p>鮎河(東野)・大河原</p> <p>土山町鮎河 1110 ☎ 69-0276</p>	<p>お くら つよし 小 倉 剛</p>  <p>土山町鮎河 652 ☎ 69-0369</p>
---	--	--	--	--	--

<p>たま い だし 玉 井 正</p>  <p>青土・瀬音・平子・野上野・北土山(田中・水月)・和草野</p> <p>土山町平子 526 ☎ 66-0700</p>	<p>あや と まさる 綾 戸 勝</p>  <p>北土山(田中・水月)・和草野を除く</p> <p>土山町南土山甲 121 ☎ 66-0129</p>	<p>よし むら かず お 吉 村 和 雄</p>  <p>南土山・大沢</p> <p>土山町南土山甲 709 ☎ 66-0720</p>	<p>た はた けい の すけ 田 畑 啓 之 助</p>  <p>土山町青土 603-1 ☎ 66-0617</p>
--	---	--	--



<p>はつ どり じゅん いち 服 部 淳 一</p>  <p>大野(今宿布引・末田)・徳原</p> <p>土山町大野 2666 ☎ 67-0587</p>	<p>なか むら ひろ かず 中 村 裕 一</p>  <p>大野(三軒家・里新里)・寺前、片山</p> <p>土山町大野 2260 ☎ 67-0257</p>	<p>はし もと ひで き 橋 本 英 紀</p>  <p>頓宮・前野・市場</p> <p>土山町頓宮 472-2 ☎ 67-1254</p>	<p>おく むら まき み こ 奥 村 喜 美 子</p>  <p>土山町頓宮 133 ☎ 67-0505</p>
--	--	---	---

<p>おか もと よし なり 岡 本 能 成</p>  <p>田堵野・滝・毛枚</p> <p>甲賀町毛枚 1166 ☎ 88-4905</p>	<p>すぎ もと せい し 杉 本 清 司</p>  <p>油日・上野</p> <p>甲賀町油日 371 ☎ 88-3027</p>	<p>し みず けい いち 清 水 敬 一</p>  <p>和田・高嶺・五反田</p> <p>甲賀町高嶺 759 ☎ 88-4694</p>	<p>ゆる り てつ し 緩 利 哲 治</p>  <p>甲賀町滝 8-1 ☎ 88-3801</p>
--	---	---	--

<p>むら 幸 やす お 村 木 安 雄</p>  <p>相模・大原市場・高野</p> <p>甲賀町相模 336 ☎ 88-5446</p>	<p>なか むら まさ いち 中 村 政 一</p>  <p>大原中・鳥居野</p> <p>甲賀町鳥居野 1176 ☎ 88-5800</p>	<p>なか もと きん ぞう 中 本 欽 三</p>  <p>神・大原上田</p> <p>甲賀町大原上田 1557 ☎ 88-3829</p>	<p>たに あき お 谷 朝 雄</p>  <p>大久保・櫛野</p> <p>甲賀町大久保 1027 ☎ 88-3170</p>	<p>にし た くみ こ 西 田 ぐ み 子</p>  <p>甲賀町大久保 787 ☎ 88-2414</p>
---	--	--	---	--



<p>きた ぼやし つね お 北 林 常 雄</p>  <p>小佐治・岩室</p> <p>甲賀町小佐治 1532 ☎ 88-2661</p>	<p>もり ち よし ひこ 森 地 良 彦</p>  <p>神保・隠岐</p> <p>甲賀町神保 1446 ☎ 60-1547</p>	<p>た むら まさ ひろ 田 村 正 弘</p>  <p>甲賀町岩室 1357 ☎ 88-4467</p>
---	--	---

こばやし 小林 繁 池田・野尻 甲南町野尻 882 ☎ 86-3315	かがたしげ 利田 茂樹 深川・深川市場・稗谷・森尻・宝木 甲南町深川 2131 ☎ 86-2506	なかえたかみち 中 栄 孝通 寺庄・葛木 甲南町寺庄 776 ☎ 86-4676	なかしまじゅんいち 中 島 準一 甲南町深川 1946 ☎ 86-5744
--	--	---	---

たなかそうじろう 田中 宗治 郎 磯尾・電法師・野田 甲南町電法師 1383-1 ☎ 86-3233	わだたかお 和田 隆 男 新治・塩野・市原 甲南町塩野 70 ☎ 86-3939	ひら井みつお 平井 三 男 杉谷 甲南町杉谷 1979-1 ☎ 86-3554	ふくいゆきお 福井 幸 生 甲南町新治 1750 ☎ 86-3248
---	---	--	--



いのぐちひさし 井ノ口 寿 下馬杉・上馬杉 甲南町上馬杉 827 ☎ 86-4025	ますだいいさお 増田 伊佐 男 柑子・野川 甲南町野川 493 ☎ 86-4478	かわむらかつみ 川村 克 己 甲賀町大原上田 1496 ☎ 88-3962
---	--	---

ますだなおひこ 増田 直 彦 畑・田代・西 信楽町畑 153 ☎ 82-1247	おおにしすすむ 大 西 進 黄瀬・勅旨 信楽町勅旨 1893 ☎ 83-0197	うかいきよいち 鵜飼 清 代一 宮町・牧 信楽町宮町 739 ☎ 83-0506	たいなかいさお 田井 中 勲 信楽町黄瀬 759 ☎ 83-0567
---	---	---	--



せきたにたけし 関 谷 武 治 上朝宮・下朝宮・宮尻 信楽町宮尻 321 ☎ 84-0157	うえにしよし 植 西 良 隆 杉山・中野・柞原 信楽町柞原 354 ☎ 82-0771	きただこうへい 北 田 耕 平 信楽町上朝宮 1620 ☎ 84-0185	すぎもとてるお 杉 本 照 男 多羅尾・小川・小川出 信楽町小川 959 ☎ 82-1523	やまもとひろひさ 山 本 博 久 長野・神山・江田 信楽町江田 237 ☎ 82-0740	たらだかつのり 寺 田 勝 典 信楽町神山 1515 ☎ 82-1945
---	--	---	---	--	--

農地の相談、お問い合わせは

農地のこと(農地の売買・貸し借り・転用、遊休農地の活用など)は、担当区域の農業委員・農地利用最適化推進委員に、お気軽にご相談ください。

2021

vol.32

2.15

Agriculture
committee

甲賀市 農業委員会だより

02 輝け未来

「農地利用最適化推進施策に関する意見書」の回答

03 獣害対策/女性農業委員の活動/一農家の独り言

04 農業委員会の活動/総会取扱件数

05 「人・農地プラン」

06 地域で頑張る農業者紹介/編集後記

輝け未来



深川 水と緑を守る会事業



アグネット深川

こうなんちょう ふかわ
甲南町 深川

※2 ページに関連記事があります。

輝け未来

アグネット深川

Q アグネット深川とは

A 甲南駅周辺に位置する深川区

で、総戸数290戸、農家戸数63戸の内、26戸で構成する農事組合法人です。平成25年度に設立され8年目になります。

発足当初から機械受託を中心に進める、水稲5・2ha・飼料用米85aの経営体です。



Q 苦労や課題は

A 機械受託が主ですが、農業者

の高齢化で、飼料用米を含む約1haは全面受託しています。深川地区でも谷に入り組んだ圃場は整備されておらず、形状もいびつで、重粘土・粘土質の圃場が多くあります。標準時間内で作業を終えることができず、修繕費も机上では計算がつかず、赤字の原因ともなっています。

Q 力を入れていることは

A 2つあります。

「深川の農地は深川で守ろう」というスローガンです。2つ目は、農業は儲かりませんが、損を少なくしようと頑張っています。不要な経費を抑える、フルスロットルで機械作業をしない(修繕費削減)、資材費の低減、草刈りの回数を減らすなど、本当に必要か自問してみます。最後に売上金額アップの検討です。



Q 今後は

A 解決しなければならぬ課題

が多く、課題解決が永遠に続くのではないのでしょうか。後継者問題、収支問題(赤字を出さない)、機械更新など。現状では特に機械更新は難しく、死活問題です。日本の農業を守るための補助事業よりも、生産原価に見合った収穫物の価格アップではないでしょうか。流通費用を抑えるために地産地消が原則ですが。

(N)

農地利用最適化推進施策に関する意見書(回答)

地域農業者の声を反映した「農地利用最適化推進施策に関する意見書」を市長に提言し、以下の回答(↓)がありました。

農業機械のリース制度の検討

① 農業委員・推進委員の活動では発生防止が難しくなった「遊休農地の対策」

↓ 農用地区域での「守るべき農地」との棲み分け

農業再生協議会での「遊休農地対策計画」の策定検討

④ 農業委員会がコーディネーター役を担う「人・農地プラン」のモデル集落を設定した作成・見直し支援

↓ 旧町単位、集落単位の説明会を実施

モデル集落の設定

② 経年劣化で農業者の負担となる獣害防止柵の維持補修・更新支援制度による「獣害対策の強化」

↓ 侵入防止柵修繕の継続

地域の緩衝帯整備を支援

③ 地域農業を支える兼業農家の離農を防ぐ機械購入助成制度による「小規模農業者の支援」

↓ 中山間地域農業機械設備導入事業を復活

※ コロナ禍での農業経営の維持・安定のための市独自施策

↓ 高収益作物・肉用牛の独自支援

収入保険制度の加入促進

(K)

獣害対策 (青色のネット)

7月から3か月

間、甲賀農業農村振興事務所が水口町嶮

害防止金網柵の下部に青色の防風ネットを張ったイノシシの侵入防止の実証実験で、高い実証効果(金網破損ゼロ)が確認されました。



この防風ネットは、イノシシの目線を遮断することで農作物への執着をなくさせ、結果としてイノシシの侵入防止につながります。

10月、甲賀市林業振興課獣害対策室から嶮区へネット資材が提供され、美しい嶮保全会の皆さんにより取付けられました。地元では、「青色ネットで、しばらくはイノシシの侵入が防止でき、農産物の被害が少なくなれば、生産者はとても助かります。」と、取付けの苦労も忘れて喜んでおられました。

イノシシも生存本能を働かせるため、いつまで効果が持続するかわかりませんが、新たな対策を模索しながら取り組んでいきます。

(Y)

女性農業委員の活動



食育、地産地消、直販所、6次産業化などが注目されるなか、地域農業の活性化に欠かせない女性農業者を支える女性農業委員の役割も大きくなっています。また、農業委員会活動の2本の柱のひとつ「農地を活かす」活動には、コミュニケーションが欠かせません。例えば、「人・農地プラン」のコーディネーター役などは、その能力が高いとされる女性農業委員が必要とされると思っています。

甲賀市農業委員会では3名の女性農業委員が、感性や視点を活かして活動しています。また新しい農業委員会制度となった2期目、滋賀県では2名の農地利用最適化推進委員も誕生しました。

55名で組織された湖国女性農業委員・推進委員協議会では、甲賀市農業委員会副会長の西田くみ子委員が会長に就いて活躍しています。

(O)

一農家の 独り言

季節に心じて、田んぼの姿が次々に変わっていく景色を見るのが好きだ。田植えの準備で田んぼに水が入り、春の光を受けてキラキラ輝き、田植えの後は淡い緑色になり、瞬く間にじゆうたんを敷き詰めたような濃い緑に変わっていく。秋には黄金色に染まり、刈り取った後には、切り株の跡の上を秋風が吹き一年の終わりを感ぜさせる。

そんな田園風景に、ぼつぼつと背高泡立草やスキの生い茂った田んぼを見るようになった。谷間に目を移すと、元は田んぼであったこともわからないほどの荒れた地域が広がっている。随分、昔と景色が変わったものだ。私が子供の頃は、山の中腹まで田んぼがあり、ため池から水を取り、猫の額ほどの小さな田んぼの作業に汗を流していた両親の姿を思い出す。農業が主たる産業であった時代の事である。しかし社会構造が大きく変わり、収入が少なく、きつい農業をする人が減ってきた。圃場整備事業を進め、水田環境も随分よくなった。しかし今、その水田がすごいスピードで荒れ始めている。今の子供たちが大人になった頃には、景色が様変わりしているのだろう。

日本の食料自給率(カロリーベース)は30%台と、先進国では最低水準である。食べることは生きるための根幹であり、守っていかなければならないことはわかっている。荒らしてしまった土地は、なかなか元には戻らない。今を生きる私たちが、次の時代の人たちのために何ができるのか。本当に今のやり方でいいのか。真剣に考える時ではないだろうか。

(T)



農業委員会の活動

私たち農業委員会は、「法令遵守の申し合わせ決議」を総会議決し、農業委員19名、農地利用推進委員45名が高い倫理観をもつての農地制度の運用で、優良農地の確保、有効利用を図っています。



農地を守る

農地の権利移動（売買・貸借）や農地転用など法令に基づく許可業務の適正執行

農地を活かす

遊休農地対策、担い手への農地集積・集約、新規参入の促進による農地利用最適化の推進



朝宮学区でも、農地取得の下限面積を50aから30aに引き下げたところです。

■ 荒廃農地（遊休農地）

農地パトロールを毎月実施し、遊休農地の発見・指導に努め、毎年実施の「農地利用状況調査」で確認した荒廃農地（遊休農地）所有者の「利用意向調査」を実施し、中間管理機構に繋いで農地活用を図っています。

高齡化、後継者不足、また獣害などで荒廃農地が718ha（うち遊休農地が226ha）となるなど、農村環境の悪化が危惧されます。放置された農地は、雑草の繁茂や病害虫の発生などで、周辺農地だけでなく集落の生活環境にも悪影響を及ぼします。一旦、荒廃農地となった農地の復元は難しくなります。草刈りや除草の保全管理は所有者の責任です。「農地を守る」とは、「地域を守る」ことにつながります。

■ 農業後継者

地域農業の未来設計図となる「人・農地プラン」の策定でも、農業者の高齡化や後継者不足は深刻で、担い手の確保が困難な集落も少なくありません。農家戸数も2206戸（2020年農林業センサス概数値）まで減少し、新規就農、新規参入に活路を見いだすことも必要です。

そうした農業従事者の確保の一助となるよう、農業委員会では、平成23年度の土山町鮎河・山内学区に続き、令和2年度には信楽町

総会取扱件数

（令和2年1月～令和2年12月）

農地法第2条申請（農地でないことの証明）	10件
農地法第3条許可申請（農地の売買・貸借）	26件
農地法第4条許可申請（自己所有地の転用）	30件
農地法第5条許可申請（農地を売買・貸借して転用）	75件
農地法第4条・第5条による事業計画変更承認	1件
民事執行法による農地等の売却に係る農地法の処理	0件
農地法第4条届出	18件
農地法第5条届出	50件
農地法施行規則第29条届出	4件
農用地利用集積計画決定（利用権等設定）	525件
田畑転換等形状変更届出	3件
農業経営改善計画認定申請	2件
計	744件

「人・農地プラン」

将来の農地の担い手は誰？

「人・農地プラン」とは

今耕作している農地を将来だれが管理するのか、お悩みになられ

ていませんか。あるいはご家族がされている農業を引き継ぐことになつたらどうしようと、不安を感じておられませんか。そういった

将来の人と農地について！ 話し合いませんか？

- ◆ 自分は、あと何年農業を続けていけるかな
- ◆ この先、耕作をやめてしまう仲間が増えていきそうだな
- ◆ いざという時、だれか農地を引き受けてくれる人はいるのかな

だから今…

5年先、10年先の地域の農地をだれが、どうやって守っていくのか、話し合っていきましょう。



人・農地プラン 甲賀市

検索

悩みや不安を解消するために、地域や集落で農地の受け手等を取り決めたものが「人・農地プラン」(以下「プラン」)です。

「人・農地プラン」の策定を

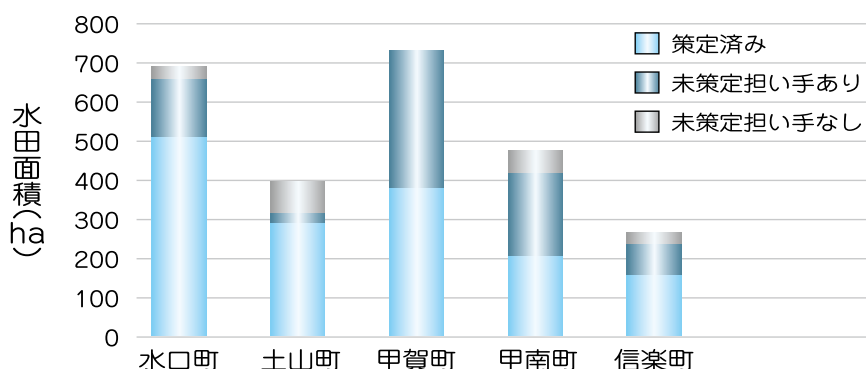
市内では、58地区で「プラン」が策定されていますが、営農組織がない、規模拡大する担い手がないなど、農地の預け先が見つからず、策定できていない集落が少なくありません。

下のグラフは、「プラン」により地域の担い手が明確化されている面積(策定済み)、地域の担い手が明確化されていないが、農地の受け手候補がいて、今後「プラン」の策定が見込まれる面積(未策定担い手あり)、および現状では農地の受け手を決めることが難しい面積(未策定担い手なし)を地域別に示しています。未策定の集落でも、策定が見込める集落が少なくないことがわかります。

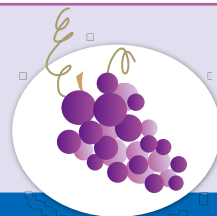
市、県、JAなどで組織した甲賀農業センターでは、新規に「プ

ラン」を策定する集落の掘り起こしを進めていき、集落での話し合いをサポートしますので、お気軽に、市、県、JAにご相談ください。

地域別「人・農地プラン」における水田の担い手の特定状況



がんばり 地域で頑張る農業者紹介



信楽町牧 ^{すぎもと} 杉本 ^{みやよ} 三千代さん

祖父と父の名前から命名した農園、『ぶどうや勇多八』でお話を伺いました。県立農業大学で一から農業を勉強され、就農して3年目。勤めを辞めた時、ご両親から「農業したらどうや」と勧められたのがきっかけだそうです。



Q なぜブドウ栽培を？

A 栗の栽培で6次産業までつなげようと考えましたが、指導員がおられず断念しました。それで指導員が充実したブドウの栽培を始めました。

Q 農業への思いは？

A 蕾から房になる成長は見ていると楽しい。剪定は無心になれる大好きな作業です。自分に合っている仕事だと思います。

Q 苦労されたことは？

A 単管パイプの組み立てです。近所の方や農大の友達に手伝ってもらって、何とかできあがりしました。本当に助かりました。

Q 伝えたいことは？

A お客様から「美味しい」と言ってもらった時は苦労も吹っ飛びます。生活が確立できる収益には、いろんな方面から販路を考えなければと思います。



「楽しい」と繰り返しおっしゃって、笑顔で話される姿が印象的でした。(1)

国が支える。安心が大きくなる

担い手 積立年金
農業者年金

安心して豊かな老後のため、**農業者年金に加入しましょう!!**

旧年金の経営移譲年金を受給されている方で、後継者に委譲した農地を転用される場合、年金が減額されることがありますので、事前に農業委員会事務局までご相談ください。

農業者年金加入条件 農業者年金は、次の要件を満たす方はどなたでも加入できます。

- 60歳未満の方 ● 年間60日以上農業に従事(配偶者・後継者も可) ● 国民年金第1号被保険者

お問い合わせは...

甲賀市農業委員会事務局 TEL 69-2262

JAこうか営農企画課 TEL 62-0720

全国農業新聞



- 発行日 毎週金曜日
- 購読料 1ヶ月 700円
- 申込 農業委員会事務局 または地区農業委員へ

編集後記

新しい編集委員での発行となりました。先祖様が守ってこられた農地を大切に受け継がれた農業者の皆様、そして農業に夢を抱いて新しく就農される皆様、コロナ禍にも負けない希望となる「農業委員会だより」として情報を発信していきますので、よろしくお願いたします。(F)